

令和7年4月1日
中部地方整備局
愛知国道事務所

国道22号 名岐道路(一宮～一宮木曾川)を 新規事業化しました

事業名：一般国道22号 名岐道路(一宮～一宮木曾川)

事業区間：愛知県一宮市丹陽町九日市場

～愛知県一宮市大毛(延長6.9km)

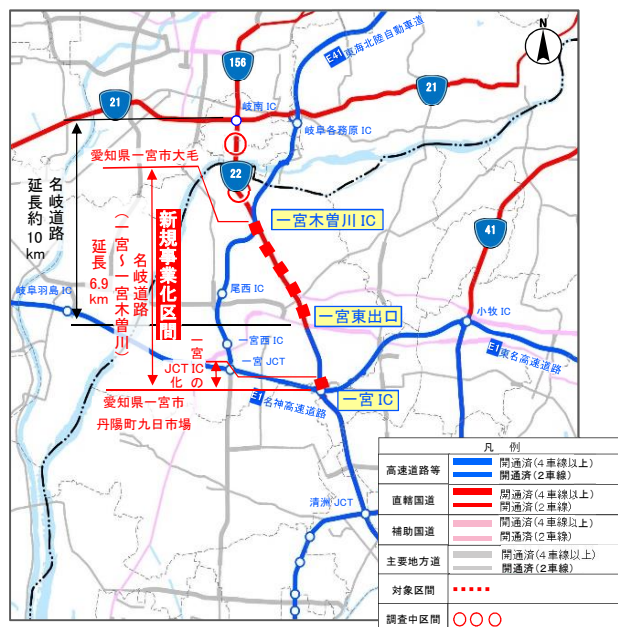
1. 事業概要

名岐道路は愛知県一宮市から岐阜県岐阜市に至る延長10kmの高規格道路です。

今回、名岐道路の一部を構成する名岐道路(一宮～一宮木曾川)の延長6.9kmを新規事業化しました。

また、名岐道路の機能を最大限発現させるために一宮ICをJCT化し、名神高速道路との相互利用を可能にします。

名岐道路の整備により、名古屋と岐阜地域を最短で結ぶ自専道ネットワークを構築し、高速道路のボトルネック箇所や国道22号等の渋滞緩和、地域産業の活性化、交通安全の確保等に寄与します。



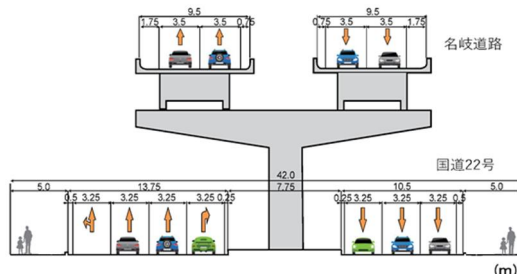
2. 令和7年度事業費

1億円(令和7年度は調査設計を推進)
(参考)「令和7年度中部地方整備局関係予算の概要」
<https://www.cbr.mlit.go.jp/guidance/yosan/R7.htm>

3. 整備効果

別紙のとおり

■標準横断面図



配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所 TEL: 052-761-1191(代表)
副所長 はやし まさひろ 計画課長 むらかみ つよし
林 真弘 村上 毅

名岐道路(一宮～一宮木曾川)の整備効果

■自専道ネットワーク構築により地域産業の発展に寄与

- ・中部地域は、国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定されており、日本の航空宇宙産業の拠点となっています。
- ・名岐道路の整備によって、名古屋と岐阜地域を最短で結ぶ自専道ネットワークが構築され、速達性や時間信頼性が向上し、航空宇宙産業等の地域経済の発展に寄与します。

岐阜地域～名古屋港周辺まで

【現況】約79分 → 【整備後】約65分

約14分短縮

※航空機メーカー部品工場(岐阜)～組立工場(名古屋)間の最大所要時間を比較
 出典：【現況】ETC2.0ブローブ情報(R6年10月平日平均、国道21号・国道22号・名古屋高速道路・名古屋第二環状自動車道を通り)
 【整備後】ETC2.0ブローブ情報(R6年10月平日平均、名岐道路は80km/hとして算出、国道21号・国道22号・名岐道路・名古屋高速道路・名古屋第二環状自動車道を通り)



※1：専用貨物機
 大型航空機の部品を運ぶための飛行機で世界に4機のみ存在(うち1機が中部国際空港から離発着)
 大型航空機の35%は日本で生産されており、最終組み立て工場があるアメリカのエバレットまで運ぶ



■渋滞を緩和し、地域交通の円滑化に寄与

- ・国道22号は、一宮市内の信号連担と交通集中により、朝夕ピーク時に慢性的に速度低下が発生しています。
- ・名岐道路の整備によって、国道22号の渋滞が緩和し、地域交通の円滑化に寄与します。



朝ピーク時交通状況
 (国道22号 富士4交差点付近)

国道22号の旅行速度

【現況】平均14km/h

→ 【整備後】平均32km/h

出典：ETC2.0ブローブ情報(R6年10月平日7時台より)
 【現況】一宮中～一宮木曾川IC【整備後】一宮IC～一宮中(整備済み区間)と同等になると想定

■世界に誇る観光地へのアクセス向上による観光産業の活性化

- ・世界遺産である白川郷をはじめとする北陸圏・中部圏の観光地へのアクセスには、高速ネットワーク上にボトルネック箇所が存在しているため、観光地の滞在時間減少等が課題となっています。
- ・名岐道路の整備によって、観光地へのアクセス性が向上します。

ー観光拠点へのアクセス経路ー

